

会計名			認可外保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1						施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育が必要な3歳未満児の保育を認可外保育施設及び事業所内保育所に委託し、保育環境の向上を図る。		主たる内容	一定の基準に適合する認可外保育施設及び事業所内保育所と委託契約し、施設の保育環境の向上を支援する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	認可外保育施設、事業所内保育所		事業期間	平成9年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・委託契約 10施設 ・延べ委託児童数 2,148人		・委託契約 10施設 ・延べ委託児童数 2,002人		・委託契約 14施設 ・延べ委託児童数 1,849人		・委託契約 19施設 ・延べ委託児童数 1,849人	
成果		平成30年度は市内14の認可外保育施設と委託契約を結び、1,849人の児童を保育することが出来た。							
課題		年度当初だけでなく、年度途中の入園相談時にも認可外保育施設や事業所内保育所を紹介する事も多く効果は大きい。しかし、委託料は利用者ではなく、施設に対して月額1名あたり12,400円もしくは6,200円支払われるため、利用者への還元方法が課題である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		認可外保育所委託契約数（施設）		10	10	14	19	19	
成果指標		延べ委託児童数（人）		2,148	2,002	1,849	1,849	1,778	
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		41,178	27,114	22,389	28,971	合計	22,388,990 円	
	財源	特定財源	13,305	137	112	212	委託料	22,220,800 円	
		一般財源	27,873	26,977	22,277	28,759	負担金、補助及び交付金	168,190 円	
	職員人件費 ②		1,172	1,318	1,312	1,161			
	総事業費（①+②）		42,350	28,432	23,701	30,132			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		認可外保育施設衛生安全対策事業費補助金（県）					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			認可外保育所運営支援事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	1			施設係
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	認可外保育所および事業所内保育所の事業に対して補助を行うことにより、保育の充実化や待機児童解消に向けての対応が図られているので、必要性の高い事業と言える。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	保育が必要な3歳未満児の保育を認可外保育所および事業所内保育所が行うことで、待機児童への早急かつ効率的な対応ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	認可外保育所および事業所内保育所の事業や保育環境を充実するために市の関与が妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	刈谷市内の保育施設の充実に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
待機児童が多くいる現状の中で今後も補助制度は維持していく。 しかし、認可保育所の整備を積極的に行うことにより、対象者の減少を図っていく。					

会計名 一般会計			チビッコ甲冑製作事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	3					担当係	施設係	
								保育園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	刈谷城が築城された1533年（戦国時代）当時の時代背景や出来事、刈谷城に対する考え方や歴代藩主によるまちづくり等に思いを巡らせ、未来を担う子どもたちが先人の知恵や生き方を学ぶことにより、刈谷市の未来を紡ぎ出す。	主たる内容	市内公私立保育園の5歳児を対象に、ダンボール（厚紙）製の甲冑を製作する。製作後は、運動会、生活発表会等で活用する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児	事業期間	平成25年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・甲冑製作 14園 ・各園行事実施 延べ29回		・甲冑製作 15園 ・各園行事実施 延べ30回		・甲冑製作 15園 ・各園行事実施 延べ30回		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ32回	
成果		各園で甲冑製作をし、園によっては運動会や地域の行事への参加し、デイサービス訪問、老人ホーム訪問など、2回以上行事で活用することができた。また、刈谷市の歴史に触れ、刈谷城や水野勝成についても知る事ができた。							
課題		子どもたちが甲冑製作や甲冑を着用した行事に参加する際に、刈谷の歴史について興味が広がるよう、歴史に触れる機会や、刈谷城や先人の知恵について話を聞くなどの行事の内容の工夫をしていく。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		実施回数（回）		29	30	30	32	34	
指標									
他市との比較検証		刈谷市独自事業							
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費①		699	648	593	663	合計	593,013 円	
	財源	特定財源	350	350	350	350	需用費	593,013 円	
		一般財源	349	298	243	313			
	職員人件費②		1,290	1,396	1,389	1,393			
	総事業費（①+②）		1,989	2,044	1,982	2,056			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		児童福祉事業費寄附金					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			チビッコ甲冑製作事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			保育園係
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	甲冑製作をしながら、刈谷の歴史についての話をすることで、刈谷や地区の歴史にふれることができる。また、自分自身で甲冑を作ることで製作を楽しむ機会となっている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	寄付金を活用することで事業費を抑制することができる。また、当該事業を実施することで、各園と地区の住民が連携して地域に根ざした活動ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	刈谷市内の全5歳児が同じ活動を行い、刈谷市の歴史や文化を学ぶ事を通して、刈谷市に愛着を持てる子どもを増やすことができるため、市が主体となって実施していくことが望ましい事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	試したり工夫したりして製作する力が育まれ、教育の充実に貢献している。また、甲冑を着用して行事に参加することで、地域交流にも貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
毎年5歳児が甲冑製作を通して、刈谷や地区の歴史にふれることができるように、課題を改善しながら引き続き実施していく。					

会計名 一般会計			チビッコ甲冑製作事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
10	5	1					担当係	施設係		
								幼稚園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	刈谷城が築城された1533年（戦国時代）当時の時代背景や出来事、刈谷城に対する考え方や歴代藩主によるまちづくり等に思いを巡らせ、未来を担う子どもたちが先人の知恵や生き方を学ぶことにより、刈谷市の未来を紡ぎ出す。	主たる内容	市内公立幼稚園の5歳児を対象に、ダンボール（厚紙）製の甲冑を製作する。製作後は、運動会、生活発表会等で活用する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	幼稚園児	事業期間	平成25年度～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ35回		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ34回		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ35回		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ32回		
成果		各園で甲冑製作をし、甲冑を活用した行事を開催したり地域の行事へ参加したりすることで、刈谷城や水野勝成について知り、刈谷市の歴史に触れることができた。								
課題		子どもたちが甲冑製作や甲冑を着用した行事に参加する際に、刈谷の歴史について興味が広がるよう、歴史に触れる機会や、刈谷城や先人の知恵について話を聞くなどの、行事の内容の工夫をしていく。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度			
活動指標		実施回数（回）		35	34	35	32	30		
指標										
他市との比較検証		刈谷市独自事業								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費①		884	842	864	945	合計	864,074円		
	財源	特定財源	650	650	650	650	需用費	864,074円		
		一般財源	234	192	214	295				
	職員人件費②		1,290	1,396	1,389	1,393				
	総事業費（①+②）		2,174	2,238	2,253	2,338				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0		児童福祉事業費寄附金				
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			チビッコ甲冑製作事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			幼稚園係
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	甲冑製作をしながら、刈谷の歴史についての話をすることで、刈谷や地区の歴史にふれることができる。また、自分自身で甲冑を作ることで製作を楽しむ機会となっている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	寄付金を活用することで事業費を抑制することができる。また、当該事業を実施することで、各園と地区の住民が連携して地域に根ざした活動ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	刈谷市内の全5歳児が一つの行事を行い、刈谷市の歴史や文化を学ぶ事を通して、刈谷市に愛着を持てる子どもを増やすことができるため、市が主体となって実施していくことが望ましい事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	試したり工夫したりして製作する力が育まれ、教育の充実に貢献している。また、甲冑を着用して行事に参加することで、地域交流にも貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
毎年5歳児が甲冑製作を通して、刈谷や地区の歴史にふれることができるように、課題を改善しながら引き続き実施していく。					

会計名			民間保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育が必要な児童の保育を民間の認可保育所に委託し、保育に係る費用を委託料、補助金として交付するとともに、保育士等の処遇向上や運営改善等により保育環境の向上を図る。 また、新設する保育所の建設費等を補助することで、保育が必要な児童の受皿を増やし、待機児童の解消を図る。		主たる内容	○認可民間保育所への運営委託 ○認可民間保育所への運営、建設費等補助 ・人件費・管理費 ・建設費 ・嘱託医報酬 ・1歳児保育事業 ・産休等代替職員設置費補助 ・延長保育促進事業 ・障害児保育事業 ・一時保育促進事業 ・病児・病後児保育事業 ・休日保育事業				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法、民間保育所運営費等補助金交付要綱						
		対象者	民間保育施設	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績 O ハ 実 施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・運営委託 ・運営補助 ・空のうさぎ保育園建設費等補助		・運営委託 ・運営補助 ・依佐美清涼保育園建設費等補助 ・刈谷大和保育園建設費等補助		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助 ・（仮称）城のうさぎ保育園建設費等補助 ・（仮称）ことり保育園建設費等補助	
成果		民間保育園に委託や補助をすることで、安定した施設運営を続けることができた。							
課題		幼児教育・保育に関する無償化、子ども・子育て支援交付金、保育対策総合支援事業費補助金等の国県補助内容の動向に注意が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標	委託保育園数（園）		4	5	7	7	10		
成果指標	待機児童数（人） （実績値は各年度4月1日現在）		9	12	8	8	0		
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		785,450	1,250,105	958,219	1,553,873	合計	958,219,252 円	
	財源	特定財源	459,745	897,203	540,299	982,852	委託料	799,784,260 円	
		一般財源	325,705	352,902	417,920	571,021	負担金、補助及び交付金	158,434,992 円	
	職員人件費 ②		3,126	3,334	3,318	3,328			
	総事業費（①+②）		788,576	1,253,439	961,537	1,557,201			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		子どものための教育・保育給付費負担金（国）					
2年度以降の事業費見込		0		私立保育所保護者負担金					

会計名			民間保育所運営支援事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	民間保育園の事業・建設に対して補助を行うことにより、保育環境の充実化や待機児童解消に向けての対応が図られているので、必要性の高い事業と言える。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	市に必要な保育園の建設や運営の一部を民間園が行うことで、待機児童への早急かつ効率的な対応ができる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	民間保育園の事業や保育環境を充実するために市の関与が妥当である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	刈谷市内の民間保育園の整備、充実に寄与している。	
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も民間保育園の整備・運営等に支援や補助を行い、職員の処遇向上や保育環境の向上、待機児童の解消を図る。					

会計名			保育園整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	待機児童の解消と保育環境の充実を図る。		主たる内容	重原幼稚園が住吉幼稚園と統合されることに伴い、重原幼稚園の現園舎を取り壊し、保育園として整備する。 住吉幼稚園移転新築事業の延期に伴い、令和4年4月に開園予定を変更する。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	平成29年度～令和3年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・土地の購入 重原本町一丁目7番1 1,523㎡ 重原本町一丁目8番1 522㎡ 重原本町一丁目9番1 642㎡		・保育所の運営方法の検討 ・敷地造成実施設計		・保育園用地の管理 ・敷地測量 （当初計画） ・敷地測量 ・敷地造成の実施 ・民設民営に関するプロポーザルの実施		・保育園用地の管理 （当初計画） ・園舎取壊し		
成果		保育園用地の除草管理を行った。 敷地測量を実施し、関係課と管理境界を検討して保育園用地面積を算出した。								
課題		多様な保育ニーズに対応した民間事業者の選定が必要となる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		施設整備率（％）				—	0.0	0.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費①		285,138	8,249	2,662	500	合計		2,661,955 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		2,661,955 円	
		一般財源	285,138	8,249	2,662	500				
	職員人件費②		0	2,094	2,083	2,864				
	総事業費（①+②）		285,138	10,343	4,745	3,364				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			保育園整備事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 			
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 			
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施するべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 			
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 			
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		

会計名 一般会計			住吉幼稚園移転新築事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	住吉幼稚園は昭和43年に、重原幼稚園は昭和51年に建築されており、いずれも築40年が経過しているため、移転新築することで、良好な保育環境の維持を図る。	主たる内容	住吉幼稚園と重原幼稚園を統合し、旧第一学校給食センターの跡地に住吉幼稚園として移転新築する。 構造：鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建て 規模：延床面積 2,701㎡ 当初事業計画では平成31年4月開園を予定していたが、敷地内で土壌汚染が確認されたことに伴い、対策工事が必要となったため、開園を令和3年4月に延期する。					
	位置づけ	関連計画		公共施設維持保全計画			根拠法令		
	対象者	園児、保護者		事業期間	平成29年度～令和3年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		—		・園舎建設工事		・園舎建設工事（一時中断） ・土壌対策工事 (当初計画) ・園舎建設工事		・土壌対策工事 (当初計画) ・開園 ・旧園舎取壊し	
		成果	土壌対策工事について適切な工事方法を選定して工事を発注し、契約を行った。						
課題		昨今の猛暑等の環境下でも、園児が元気に遊ぶことができるよう、施設内の設備や空間を整備していく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標	土壌対策進捗率（％）		—	—	4.9	100.0	—		
活動指標	園舎建設進捗率（％）		—	0.0	0.0	0.0	100		
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業コスト V	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	710	9,000	552,239	合計	9,000,000 円	
	財源	特定財源	0	355	9,000	414,100	工事請負費	9,000,000 円	
		一般財源	0	355	0	138,139			
	職員人件費 ②		0	1,086	1,466	1,471			
	総事業費（①+②）		0	1,796	10,466	553,710			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		繰越金					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			住吉幼稚園移転新築事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	良好な保育環境を提供することを目的として、幼稚園整備を実施するため、必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	建替えることにより、老朽部分による危険性の減少や修繕費用が不要となると共に、床面積を拡大することで定員を増やすことができる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	幼稚園を運営しながら安全に工事を進行する上で、市の主体的な関与が必要である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	幼稚園の整備・充実に寄与している。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	新園舎建設後、旧園舎の取壊しを行う。				

会計名 一般会計			園児健康診断事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	健康診断の環境を整えることにより、園児の健康維持、向上を図る。			主たる内容	健康診断器具の購入、滅菌を委託する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	幼稚園児			事業期間	平成24年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託		健康診断器具滅菌委託		健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託		健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託			
成果		健康診断器具の滅菌委託により、園児の健康診断の環境を整えることができた。							
課題		各園の園児数の変化に対応するため、器具の保有数の管理が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		内科検診回数（回）			16	16	16	16	15
活動指標		歯科検診回数（回）			32	32	32	32	30
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費①		365	329	459	704	合計	458,792円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	107,279円	
		一般財源	365	329	459	704	委託料	351,513円	
	職員人件費②		391	388	386	387			
	総事業費（①+②）		756	717	845	1,091			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			保育士研修事業				担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	保育園係		
3	2	3								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	研修計画に基づき、実践に活かしていける研修や保護者支援、子育て支援につながる研修を取り入れて実施することにより、保育内容の充実と質の向上を図る。			主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・保育指導研修 ・保育実技研修 ・園長、主任研修 ○研修旅費 ・愛知県現任保育士研修 ・新任職員セミナー等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
		対象者	保育園保育士			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業 D実績 O実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・保育士職員研修 44回 1180人 ・保育士・教諭合同研修 12回 190人 ・愛知県現任保育士研修 4回 9人 ・新任職員セミナー 1回 15人		・保育士職員研修 65回 1102人 ・保育士・教諭合同研修 15回 285人 ・愛知県現任保育士研修 3回 5人 ・新任職員セミナー 1回 15人		・保育士職員研修 85回 1056人 ・保育士・教諭合同研修 17回 384人 ・愛知県現任保育士研修 4回 9人 ・新任職員セミナー 1回 11人		・保育士職員研修 79回 1100人 ・保育士・教諭合同研修 15回 280人 ・愛知県現任保育士研修 5回 10人 ・新任職員セミナー 1回 12人		
成果		保育士の課題に沿った実技研修は、園で行ったことで多くの保育士が参加することができ、即保育に活かせることができた。園で行うことで、同じ地域の幼稚園にも案内し、共に学びあう体制づくりを整えることができた。実技研修や保育の基本である子ども理解について学ぶことで、保育に対する意欲の高まりを感じる。また階級に応じた研修を受けた職員が、保育園における自己の立場を自覚し役割に応じた職責を担い、力を発揮できている。								
課題		今後も地域の幼稚園や私立保育園の職員にも参加を呼びかけ、刈谷市の保育力の向上を目指していきたい。また保育士研修計画に基づき、保育士の資質向上を目指しながらも、研修が保育士の負担にならず学ぶ意欲につながるようにしていくため、研修の形態及び内容や講師の選択等を考えていきたい。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標	保育士研修を受講した保育士の割合（％）				100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
指標	_____									
他市との比較検証	_____									
C事業 コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,958	2,726	2,983	4,210	合計	2,982,606 円		
	財源	特定財源	0	0	1,180	1,742	報償費	2,032,500 円		
		一般財源	2,958	2,726	1,803	2,468	旅費	511,640 円		
	職員人件費 ②		1,172	132	1,312	1,316	需用費	2,000 円		
	総事業費（①+②）		4,130	2,858	4,295	5,526	委託料	348,466 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		子ども・子育て支援体制整備 総合推進事業費補助（国） 保育対策総合支援事業費補助金（国）						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			給食運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	発達段階に応じた給食を提供し、栄養補給と心身の健全育成を目指し、円滑な保育園の給食運営を行う。		主たる内容	給食担当者研修会消耗品、保育園の賄材料費等を支払い、給食運営を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児または給食担当職員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	DO 実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 	
成果		給食担当者研修会にて効率的な調理機器の使用方法について学んだことにより、調理員の意識が向上したこと、また新メニューの取り入れが出来た。給食献立検討会では、昨年度からの反省や現在の状況に合わせて給食の提供ができるように努めた。							
課題		アレルギー児の増加や、乳児枠拡大に伴う0歳児の入所増加により、今後もアレルギー食、離乳食等の個々に応じた給食の正確な提供が必要となると思われる。また、アレルギーに対応した給食の調理に伴う賄い材料費の増加や、野菜等の食材の不足、費用の高騰など天候等に左右されない安定した仕入れの確保が必要となる。また、定員枠拡大に伴う園児分の食器や破損した食器の補充が必要となると思われる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		給食用食器の更新率（％）		100	100	100	100	100	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		124,145	129,726	127,891	128,071	合計	127,890,543 円	
	財源	特定財源	12,974	13,426	13,496	16,742	需用費	127,847,343 円	
		一般財源	111,171	116,300	114,395	111,329	委託料	43,200 円	
	職員人件費 ②		1,954	1,939	1,929	2,322			
	総事業費（①+②）		126,099	131,665	129,820	130,393			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0		給食費徴収金 資源売却収入			
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			給食調理業務委託事業				担当部	次世代育成部
一般会計							担当課	子ども課
款	項	目					担当係	管理係
3	2	3						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	次世代育成・子育て支援					
		施策の内容	保育・幼児教育の充実					
	目的	給食調理業務は、少人数職種で勤務体制を編成しにくい状況のため、給食調理業務を委託し経費等の効率化を図る。			主たる内容	富士松南、富士松北、慈友、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがねの8保育園の給食業務を委託する。		
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	事業者		事業期間	平成11年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画
給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、慈友、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、慈友、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		
成果		直営の場合は、急な体調不良や忌引き等による調理員の欠員などに臨機応変な対応が必要となるが、委託の場合は確実な人員配置ができています。						
課題		アレルギー食や離乳食など細かい対応への依頼が増加していることから、今後もさらなる連携が必要となる。また、受託者側の賃金の増加に伴う委託料の増加が見込まれる。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		給食業務の委託割合（％）		87	87	100	100	100
指標								
他市との比較検証								
C 事業 コスト		単位：千円		28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （決算）	31年度 （予算）	30年度 事業費内訳
	事業費 ①		63,263	71,760	83,061	101,151	合計	83,061,400 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	83,061,400 円
		一般財源	63,263	71,760	83,061	101,151		
	職員人件費 ②		1,954	1,939	1,929	2,322		
	総事業費（①+②）		65,217	73,699	84,990	103,473		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称		
		30年度までの累積事業費		0				
2年度以降の事業費見込		0						

会計名			保育園管理事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	公設公営保育園の円滑な維持管理を行うため、施設設備の保全に努め、保育園児の快適な生活環境を維持する。		主たる内容	光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等、円滑に保育園を維持管理する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O A 実 施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理する。	
成果		円滑に保育園を管理することができた。							
課題		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要がある。また、燃料費の高騰、夏季の高温化に伴う光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料等の増加が予想される。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （決算）	31年度 （予算）	30年度 事業費内訳	
	事業費 ①		60,426	60,329	62,983	68,021	合計	62,983,179 円	
	財源	特定財源	7	8	8	68,021	需用費	36,017,877 円	
		一般財源	60,419	60,321	62,975	0	役務費	1,966,765 円	
	職員人件費 ②		3,986	3,800	3,781	3,793	委託料	11,807,014 円	
	総事業費（①+②）		64,412	64,129	66,764	71,814	使用料及び賃借料	13,191,523 円	
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			公立保育所管理運営委託事業				担当部	次世代育成部
一般会計							担当課	子ども課
款	項	目					担当係	施設係
3	2	3						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	次世代育成・子育て支援					
		施策の内容	保育・幼児教育の充実					
	目的	おがきえ保育園とあおば保育園の管理運営を指定管理者に委託し、多様な保育ニーズに対応し保育環境の向上を図る。		主たる内容	通常保育及び、延長保育、休日保育、一時保育の業務を委託する。			
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	公設民営保育所		事業期間	平成17年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画
おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		
成果		延長保育、休日保育、一時保育など多くの保育サービスが実施できた。						
課題		施設の老朽化に伴い、改修が必要な箇所が年々増えている。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
成果指標		保護者満足度（％）		88	88	87.3	88.4	90
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳
	事業費①		339,118	347,844	351,264	409,722	合計	351,263,780円
	財源	特定財源	92,729	94,113	103,579	92,090	需用費	41,040円
		一般財源	246,389	253,731	247,685	317,632	委託料	351,222,740円
	職員人件費②		782	775	772	774		
	総事業費（①+②）		339,900	348,619	352,036	410,496		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称		
30年度までの累積事業費		0		公立保育所保育料 子ども・子育て支援交付金（国）				
2年度以降の事業費見込		0						

会計名			給食衛生管理対策事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育園の給食調理業務及び給食配膳業務が衛生的に行われるよう環境を改善し、園児に対し、安全で衛生的な給食を提供するために必要となる厨房機器の整備や配膳用物品等を整備する。		主たる内容	保育園調理室で使用する消毒液や手袋、マスク等の消耗品や厨房機器の老朽化により機能が低下して支障をきたしている備品等を更新する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 食器洗浄機（双葉、東刈谷保育園） 食器消毒保管庫（双葉保育園） 製氷機（双葉、かりがね、東刈谷保育園） プラスチック 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他6園） スチームコンベクションオーブン（おがきえ保育園） プラスチック（かりがね、あおば、おがきえ保育園） 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他5園） スチームコンベクションオーブン（双葉、東刈谷保育園） 冷凍冷蔵庫（かりがね保育園） 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他6園） 食器洗浄機（おがきえ保育園） 戸棚（かりがね保育園） 製氷機（かりがね保育園、双葉保育園） 	
成果		計画に基づき、消耗品の購入や厨房機器の更新を行った。							
課題		日々の衛生対策の徹底によって食中毒等の発生を未然に防ぐことに努めているが、食数の増加による調理スペースの確保や、アレルギー食、離乳食に対応する必要備品の増加が見込まれる。また、老朽化に伴う厨房機器の更新や時代に合った調理機器の購入も随時必要である。							
O 計画 V	指標名称（単位）		実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
	活動指標	プラスチックの導入率（％）	75	90	90	90	100		
	活動指標	食器洗浄機の導入率（％）	87.5	90	90	90	100		
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		10,851	9,250	7,204	7,353	合計	7,203,885 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,372,045 円	
		一般財源	10,851	9,250	7,204	7,353	役務費	421,200 円	
	職員人件費 ②		1,172	1,163	1,157	1,703	委託料	452,736 円	
	総事業費（①+②）		12,023	10,413	8,361	9,056	備品購入費	2,957,904 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書充実事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育園児を対象とする図書類を充実させ、図書を活用した保育及び保護者への貸出しを通じて園児がより多くの図書と触れ合うことで図書への興味や情操が高まるようにする。	主たる内容	保育園で、老朽化した絵本の更新、新刊絵本を購入する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入	
成果		図書類の購入により、時代に沿った情報を得たり、園児が多くの図書と触れ合うことができた。また、現在保育園にある本も補修することによって物を大切に取り扱い扱うことや、本の貸出しによってみんなで共有していること、期日等のルールを守ることを学ぶことができた。							
課題		日々園児が図書で触れ合うため、劣化が必然となるが、今後も補修できるものは行ったり、新刊絵本の購入を行うことによって、園児の情操が高まるようにしていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		696	695	695	697	合計	694,852 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	694,852 円	
		一般財源	696	695	695	697			
	職員人件費 ②		391	194	193	194			
	総事業費（①+②）		1,087	889	888	891			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児観劇事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	保育園係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。			主たる内容	保育園児を対象にした人形劇等を各保育園で上演する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
		対象者	保育園児		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園） 「大きなかぶ」「びんぼう神とふくの神」など4演目より選択 ・劇上演（富士松南保育園はじめ8園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園） 「びんぼう神と福の神」「泣きむし大男」「あかずきんちゃん」 ・劇上演（富士松南保育園はじめ8園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園） 「こぶじっさ」「てぶくろをかいに」「おおきなかぶ」 ・劇上演（富士松南保育園はじめ8園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園） 「まゆとおに」「しよじよ寺のためきばやし」「こぶじっさ」「てぶくろをかいに」 ・劇上演（富士松南保育園はじめ8園）刈谷市にちなんだ演目		
成果		専門家による人形劇を観劇することにより、園児の情操を育てることができた。毎年新しい人形劇の演目を追加し、複数の演目の中から園が選択できる方式をとっているため、園ごとの特性等を反映させ実施することができた。また、刈谷にゆかりのある作家の童話劇を観劇することで郷土に親しむことができた。								
課題		情操教育につながる、郷土愛が深まる内容を検討する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		実施回数（回）			16	16	16	16	16	
指標		_____								
他市との比較検証		_____								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,083	1,096	1,096	1,109	合計		1,095,520 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		1,095,520 円	
		一般財源	1,083	1,096	1,096	1,109				
	職員人件費 ②		391	543	540	542				
	総事業費（①+②）		1,474	1,639	1,636	1,651				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			保育園スポーツ教室開催事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	3					担当係	保育園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	専門家の訪問指導により、ルールを守る大切さや体を動かす楽しさを体験する。	主たる内容	○サッカー教室 ・5歳児対象 ・年2回、1回1時間程度 ・ボールを使った遊び、ゲーム等					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)	
成果		園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。また、チームワークが必要なスポーツであることから協調性、コミュニケーション能力を養う機会にもなった。							
課題		事業の効果をより広めるために対象を拡大したり、開催回数を増やすべきかなどを検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		サッカー教室の開催数（回）		28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標			20	20	20	20	20		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)	30年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,000	1,000	1,000	1,000	合計	1,000,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,000,000 円	
		一般財源	1,000	1,000	1,000	1,000			
	職員人件費 ②		391	349	386	387			
	総事業費 (①+②)		1,391	1,349	1,386	1,387			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育所広域入所事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	里帰り出産等に伴い、他市町村の保育所を利用する広域入所の実施を図り、保育を必要とする児童の福祉の増進を図る。		主たる内容	里帰り出産等により、希望する他市町村の保育所の利用調整を行い、保育の実施委託を行う。				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	児童福祉法第56条の6第1項						
	対象者	保育園児、保護者		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		相談件数 9件 (委託 8件/受託 0件)		相談件数 15件 (委託 13件/受託 0件)		相談件数 25件 (委託 11件/受託 0件)		相談件数 15件 (委託 10件/受託 0件)	
成果		平成30年度実績として25件の広域入所相談があり、うち11件を委託することができた。							
課題		委託については概ね案内はできているが、受託に関しては他市町村から相談があっても、園によっては定員一杯の可能性もあり、受入が難しい状況にある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標	広域入所委託人数（人）		8	13	11	10	10		
活動指標	広域入所受託人数（人）		0	0	0	0	0		
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)	30年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,981	2,826	3,586	4,892	合計	3,586,430 円	
	財源	特定財源	1,140	986	1,731	1,433	委託料	3,586,430 円	
		一般財源	841	1,840	1,855	3,459			
	職員人件費 ②		586	194	193	194			
	総事業費 (①+②)		2,567	3,020	3,779	5,086			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		子どものための教育・保育給付負担金（国）					
2年度以降の事業費見込		0		広域入所保護者負担金					

会計名 一般会計			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	保育園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、保育士の保育指導に生かしたりして、育児支援の充実を図る。			主たる内容	保育カウンセラーが市内全保育園を年5回巡回し、発達障害や子どもの育児に悩む保護者や保育士等の相談に対応する。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	保護者、保育園保育士			事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・訪問回数 65回 ・相談件数 245件 うち保護者 45件 保育士200件		・訪問回数 67回 ・相談件数 246件 うち保護者 39件 保育士207件		・訪問回数 75回 ・相談件数 226件 うち保護者 28件 保育士198件		・訪問回数 75回 ・相談件数 226件 うち保護者 28件 保育士198件		
成果		年々、気になる子や障害児は増えており、母親の子育てに関する不安感も増し、カウンセリングを受けることで、保育指導の充実と母親の子育てに関する不安解消が図れている。 各園の訪問回数を確保することで、継続観察が必要な子に時間をかけて指導がもらえ、また、保護者からの相談にも対応できるようにしている。								
課題		臨床心理士から専門的立場で子どもを見てもらえるため、保育指導への効果が大きく、保護者への相談に柔軟に対応しているが、相談希望者が増加し一人にかかる時間も増えているため、継続的観察回数を増やす必要がある。気になる子の就学に向けて、保護者の気持ちにより添いながら、園児への適切な支援について考えていくには時間がかかることと、保護者への継続的な関わりが必要になってくることから、継続的観察回数を増やす必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		年間訪問回数（回）			65	70	75	75	85	
活動指標		相談件数（件）			245	246	226	226	250	
他市との比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているところもあるが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。								
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,859	1,929	2,239	2,338	合計	2,238,500 円		
	財源	特定財源	0	0	1,119	1,142	報償費	2,238,500 円		
		一般財源	1,859	1,929	1,120	1,196				
	職員人件費 ②		1,563	1,551	1,543	1,548				
	総事業費（①+②）		3,422	3,480	3,782	3,886				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		保育対策総合支援事業費補助金（国）						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			外国人園児等支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	保育園係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	日本語の理解できない外国人園児や保護者に対し通訳を巡回させ、保育園での相談等に応じ、安定した保育園生活が送れる環境を整える。	主たる内容	通訳者が必要園を巡回しながら、日本語が理解出来ない園児や保護者と保育士との間を通訳したり、文書を翻訳したりする。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児 保護者	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 550件		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 158件		訪問回数 月約17回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 429件		訪問回数 月約17回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 400件	
成果		日本語が通じない園児と母国語で会話したり、保護者に園での子どもの様子を伝えたりすることで、安定した園生活が送れるようになった。また、手紙や子どもの記録を翻訳して保護者に渡すことで園生活の理解につながり、保護者との意思の疎通が行われた。							
課題		会話の理解、手紙の翻訳等を通して安定した園生活が送れるため効果が大きいのが、多様な国の園児がいるので、一人の通訳者で対応できる内容に限られた。今後は多国籍語の通訳者が必要となる。							
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度
	活動指標	年間訪問回数（回）			193	158	204	200	200
	活動指標	相談件数（件）			550	1,896	429	420	420
他市との比較検証									
C 事業 コスト V	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		970	792	1,005	1,218	合計	1,004,760 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,004,760 円	
		一般財源	970	792	1,005	1,218			
	職員人件費 ②		782	775	772	774			
	総事業費（①+②）		1,752	1,567	1,777	1,992			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名		私立幼稚園保育料補助事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	担当係	管理係	
10	5					1		施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	公私幼稚園間における保護者負担授業料の格差是正を図る。		主たる内容	私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならない保護者に保育料の一部を補助する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	私立幼稚園児の保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。 ・年26,400円/園児1人当たり		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助する。 ・年26,400円/園児1人当たり		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。 ・年26,400円/園児1人当たり		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助する。 ※幼児教育・保育の無償化に伴い9月をもって事業終了予定	
成果		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に補助し、公立幼稚園との保育料の格差是正を図ることができた。							
課題		対象者を的確に把握し執行しているが、海外勤務対象者の増加に伴い、システム以外での正確な処理が必要となっている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		児童数（人）		153	189	189	189	—	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,202	4,457	4,701	4,832	合計 4,701,400 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 4,701,400 円		
		一般財源	4,202	4,457	4,701	4,832			
	職員人件費 ②		782	465	772	774			
	総事業費（①+②）		4,984	4,922	5,473	5,606			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			幼稚園給食実施事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	消耗品の購入、設備保守管理委託等を行い安全な幼稚園給食提供を行う。	主たる内容	幼稚園給食実施に伴う、臨時配膳パートの雇用、給食用消耗品の購入、細菌検査等を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児	事業期間	平成11年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施） 牛乳アレルギーへの対応		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施） 牛乳アレルギーへの対応		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施） 牛乳アレルギーへの対応		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施） 牛乳アレルギーへの対応	
成果		給食事業に必要な消耗品の購入や衛生に留意した設備の管理等をし、安全な給食が提供できている。マニュアルの見直しを毎年行い、常に、安全安心な給食が提供できている。							
課題		様々なアレルギーのある幼児がいるため、安全への留意や対応に心がけ、保護者との連携を十分に図っていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （決算）	31年度 （予算）	30年度 事業費内訳	
	事業費 ①		15,376	15,107	15,479	18,064	合計	15,478,784 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	11,273,738 円	
		一般財源	15,376	15,107	15,479	18,064	需用費	1,448,174 円	
	職員人件費 ②		860	388	77	77	役務費	2,756,872 円	
	総事業費（①+②）		16,236	15,495	15,556	18,141			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			幼稚園管理事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼稚園の円滑な維持管理を行うため、施設整備の保全に努め、幼稚園児の快適な生活環境を維持する。	主たる内容	光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料等、円滑に幼稚園を維持管理する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	公立幼稚園	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理する。	
成果		円滑に幼稚園を維持管理することができた。							
課題		空調設備設置による光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料の増加が予想される。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		55,010	54,654	54,540	66,252	合計	54,540,069 円	
	財源	特定財源	46,432	53,068	50,922	66,252	旅費	51,040 円	
		一般財源	8,578	1,586	3,618	0	需用費	32,026,712 円	
	職員人件費 ②		3,673	3,722	3,703	3,715	役務費	3,054,985 円	
	総事業費（①+②）		58,683	58,376	58,243	69,967	委託料	15,796,919 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0		幼稚園保育料 行政財産目的外使用料			
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書充実事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	幼稚園児を対象とする図書類を充実させ、図書を活用した保育及び保護者への貸出しを通じて園児がより多くの図書と触れ合うことで図書への興味や情操が高まるようにする。			主たる内容	幼稚園で老朽化した絵本の更新、新刊絵本を購入する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	幼稚園児			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入する。				
成果		図書類の購入により、時代に沿った情報を得たり、園児が多くの図書と触れ合うことができた。また、現在幼稚園にある本も補修することによって物を大切に取り扱い扱うことや、本の貸出しによってみんなで共有していること、期日等のルールを守ることを学ぶことができた。								
課題		日々園児が図書で触れ合うため、劣化が必然となるが、今後も補修できるものは行ったり、新刊絵本の購入を行うことによって、園児の情操が高まるようにしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,204	2,179	2,127	2,208	合計		2,127,152 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		2,127,152 円	
		一般財源	2,204	2,179	2,127	2,208				
	職員人件費 ②		195	194	193	194				
	総事業費（①+②）		2,399	2,373	2,320	2,402				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			幼稚園スポーツ教室開催事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	専門家の訪問指導により、ルールを守ることの大切さや体を動かす楽しさを体験する。	主たる内容	○サッカー教室 ・5歳児対象 ・年2回、1回1時間程度 ・ボールを使った遊び、ゲーム等					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児	事業期間	平成20年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)	
成果		園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。また、チームワークが必要なスポーツであることから協調性、コミュニケーション能力を養う機会にもなった。							
課題		子どもに対して様々な効果がある事業であることから、効果をさらに大きくするための対象拡大や回数増。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		サッカー教室開催数（回）		28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標			32	32	32	32	30		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)	30年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,600	1,600	1,600	1,600	合計	1,600,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,600,000 円	
		一般財源	1,600	1,600	1,600	1,600			
	職員人件費 ②		586	310	309	310			
	総事業費 (①+②)		2,186	1,910	1,909	1,910			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児観劇事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。				主たる内容	幼稚園児を対象にした人形劇を各幼稚園で上演する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
	対象者	幼稚園児			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「おおきなかぶ」「びんぼう神とふくの神」など4演目より選択 ・劇上演（刈谷幼稚園始め15園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「あかずきんちゃん」「泣きむし大男」など3演目より選択 ・劇上演（刈谷幼稚園始め16園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「こぶじっさ」「てぶくろをかいに」など4演目より選択 ・劇上演（刈谷幼稚園始め16園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「へびくんのおさんぽ」「あかちゃんゴリラのゴリゴリ」など5演目より選択 ・劇上演（刈谷幼稚園始め16園）刈谷市にちなんだ演目		
成果		専門家による人形劇を観劇することにより、園児の情操を育てることができた。毎年新しい人形劇の演目を追加しており、複数の演目の中から園が選択できる方式をとっているため、園ごとの特性等を反映させ実施することができた。また、刈谷にゆかりのある作家の童話をもとに刈谷にちなんだ話を観劇することで、郷土に親しむことができた。								
課題		情操教育につながる郷土愛が深まる内容を検討する。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
	活動指標	実施回数（回）			31	32	32	32	30	
	指標	_____								
他市との比較検証	_____									
C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,447	2,409	2,355	2,404	合計	2,355,200 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,355,200 円		
		一般財源	2,447	2,409	2,355	2,404				
	職員人件費 ②		391	543	540	542				
	総事業費（①+②）		2,838	2,952	2,895	2,946				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			幼稚園教職員研修事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	幼稚園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	研修計画に基づき、研修会の開催及び各種の幼児教育研修会に参加することで、保育内容の充実と教師の資質向上を図る。	主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・5年目教員研修 ・2年目教員研修会 ・保育技術向上研修 ・園長、主任研修 ・学年主任研修 ・保育内容指導研修会 ○研修旅費 ・先進幼稚園訪問 ・研究大会 ・10年経験者研修会 ・新採用教員研修会 等					
	位置づけ 関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
	根拠法令								
	対象者	幼稚園教諭	事業期間	～					
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・県研修 19日 166人 ・市研修 教員研修 17日 630人 (幼稚園教育調査研究事業より移行) 保育士・教諭合同研修 11日 240人 ・先進地研修 5県 5人		・県研修 13日 116人 ・市研修 教員研修 17日 600人 保育士・教諭合同研修 11日 190人 ・先進地研修 5県 5人		・県研修 13日 142人 ・市研修 教員研修 10日 297人 保育士・教諭合同研修 15日 238人 ・先進地研修 5県 5人		・県研修 13日 170人 ・市研修 教員研修 10日 320人 保育士・教諭合同研修 11日 240人 ・先進地研修 8県 8人	
成果		各研修会では、教諭の課題や経験を捉えた研修内容で研修会を行ったことで、資質向上につながっている。							
課題		参加者の経験に応じて研修テーマを設定し、参加者は学ぶことができた。今後も参加者の現状と課題を十分把握し、研修内容を工夫し、研修を積み重ねていく必要がある。							
O 計画 V	指標名称（単位）			実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
	活動指標	教職員研修を受講した教員の割合（％）		100	100	100	100	100	
	指標	_____							
他市との比較検証	_____								
C 事業 コスト V	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,259	1,745	1,012	1,665	合計 1,011,612 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	510,000 円	
		一般財源	1,259	1,745	1,012	1,665	旅費	477,612 円	
	職員人件費 ②		2,345	2,326	2,315	2,322	負担金、補助及び交付金	24,000 円	
	総事業費（①+②）		3,604	4,071	3,327	3,987			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			ほのぼのルーム設置事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	幼稚園が地域の子育て支援センター機能を果たすとともに、就園に対する不安を解消するため、施設及び機能の一部を地域に開放し、小学校入学前の子どもとその保護者を対象に、積極的な子育て支援をする。			主たる内容	○子育て相談活動 ○親子の遊びの紹介 ○未就園児への遊びの提供 ○「ほのぼのだより」等の子育て資料作成 園開設期日：各園2日/月 相談員等：指導員1名				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画					根拠法令		
	対象者	小学校入学前の子どもとその保護者			事業期間	平成12年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施（双葉幼稚園は12回） のべ利用者数 4,955人（1園1回あたり平均利用者数14.5人）		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施（東刈谷幼稚園、小垣江東幼稚園は15回） のべ利用者数 4,822人（1園1回あたり平均利用者数15人）		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施 のべ利用者数 4,472人（1園1回あたり平均利用者数13人）		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施（井ヶ谷幼稚園は15回） のべ利用者数 6,000人（1園1回あたり平均利用者数17人）		
		成果	参加者からは、「幼稚園の雰囲気や園児の生活の様子がよくわかった」「母親同士の会話が楽しく、友達もできた」「悩みを聞いてもらい、スッキリした」「ふれあい遊びや手遊びを知ることができた」などの声があり、安心して親子共に幼稚園に親しんだり、子育ての相談に応じることが出来た。							
課題		多くの方に、この事業をさらに活用してもらえるよう、情報提供の方法について工夫をしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
活動指標		実施回数（回）	342	338	352	338	330			
成果指標	利用者数（人）	4,955	4,822	4,472	6,084	6,600				
他市との比較検証	未就園児遊びの会（本市では「ほのぼのルーム」）は県内の多くの自治体を実施している。（全園実施）名古屋市、豊田市、碧南市、西尾市、安城市、新城市、清州市、知多市、半田市、常滑市（未実施）高浜市									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳				
	事業費①	1,216	1,232	1,299	1,343	合計	1,298,760円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,138,860円		
		一般財源	1,216	1,232	1,299	1,343	需用費	159,900円		
	職員人件費②	782	775	772	774					
	総事業費（①+②）	1,998	2,007	2,071	2,117					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		30年度特定財源名称					
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			地域に開かれた幼稚園づくり推進事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	幼稚園係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	少子化や子育てを巡る様々な問題に対し、地域の幼児教育のセンター的役割を果たすこと によって地域全体の教育の向上に資する。	主たる内容	○保護者に対する教育相談 幼児教育に関する各種講座を開催する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	幼児、保護者、地域の方		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		42講座実施 延べ参加人数 3,644人		47講座実施 延べ参加人数 3,893人		21講座実施 延べ参加人数 1,859人		22講座実施 延べ参加人数 1,900人	
成果		地域の実情や子育て家庭を含む保護者のニーズに応え、親子の触れ合い遊びや子育て相談、子育て講座などの内容を十分検討したことにより、幼児をもつ保護者の不安の解消や情報提供につながった。							
課題		少子化、核家族の増加により、子育ての情報が入りにくいことに対して、幼稚園が幼児教育のセンター的役割をより積極的に果たし、地域社会の教育力向上に努めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		講座回数（回）			42	47	21	48	45
成果指標		延べ人数（人）			3,644	3,893	1,859	4,400	4,200
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		658	700	382	416	合計	382,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	318,000 円	
		一般財源	658	700	382	416	需用費	64,000 円	
	職員人件費 ②		782	775	772	774			
	総事業費（①+②）		1,440	1,475	1,154	1,190			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	幼稚園係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、教諭の保育指導に活かし育児支援を行う。	主たる内容	臨床心理士の巡回指導を各幼稚園で年5回開催し、発達障害や子どもの育児に悩む保護者や教諭等の相談に対応する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画					
		根拠法令							
		対象者	保護者 幼稚園教諭		事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・訪問回数 80回 ・相談件数 235件 うち保護者 45件 教諭 190件		・訪問回数 80回 ・相談件数 208件 うち保護者 31件 教諭 177件		・訪問回数 80回 ・相談件数 211件 うち保護者 51件 教諭 160件		・訪問回数 80回 ・相談件数 210件 うち保護者 50件 教諭 160件	
成果		年間1園あたり5回になったことで、相談件数が増えたり、1事例について、ゆっくりと充実した検討会になった。継続的に指導を受けているので、保育指導の改善に結びついた。子育てに手がかかる子どもの対応に専門的な見地から相談に応じてもらえ、保護者から大変喜ばれている。							
課題		幼稚園での具体的な場面での対応の指導は、非常に効果が上がっているが、相談したい対象園児の増加により、十分な時間がない状況である。							
活動指標		年間訪問回数（回）	80	80	80	80	96		
活動指標	相談件数（件）	235	250	250	250	260			
他市との比較検証	近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。								
C 事業コスト	単位：千円	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①	2,200	2,200	2,200	2,200	合計	2,200,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	2,200,000 円	
		一般財源	2,200	2,200	2,200	2,200			
	職員人件費 ②	782	775	772	774				
	総事業費（①+②）	2,982	2,975	2,972	2,974				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			認可外保育所利用補助事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	認可外保育所利用者の保育料負担を軽減することにより、子育て支援の充実を図る。	主たる内容	認可保育所への申込みを行ったが、入所できずに認可外保育所を利用することになった3歳未満児の保護者に対して、所得に応じた保育料を補助する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	保護者	事業期間	平成24年度～						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・補助人数 延べ1,024人		・補助人数 延べ1,422人		・補助人数 延べ1,082人		・補助人数 延べ1,100人		
成果		認可外保育所を利用する保護者の負担を軽減することが出来た。								
課題		事業の対象者は、認可保育所に入園できない児童の保護者であるため、認可保育所等の整備を行い、補助事業対象者の減少を図る必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		延べ児童数（人）			1,024	1,422	1,082	1,100	1,100	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		33,516	34,514	25,518	32,405	合計 25,517,526 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 25,517,526 円			
		一般財源	33,516	34,514	25,518	32,405				
	職員人件費 ②		782	1,163	1,157	1,161				
	総事業費（①+②）		34,298	35,677	26,675	33,566				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			特定教育・保育施設等運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、特定教育・保育施設、地域型保育事業に対し財政支援を行い、教育・保育環境の向上を図る。		主たる内容	子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、特定教育・保育施設、地域型保育事業者に対し、公定価格に基づいて算定された給付費を支払う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	子ども・子育て支援法						
		対象者	特定教育・保育施設、地域型保育事業者	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・利用施設 6施設 ・利用児童数 7人		・利用施設 6施設 ・利用児童数 6人		・利用施設 5施設 ・利用児童数 6人		・利用施設 7施設 ・利用児童数 14人	
成果		利用施設に給付費を支給することで、施設の安定した運営に寄与することができた。							
課題		突発的な事由による利用が多いため、利用児童数や費用が安定せず、計画的な予算執行ができないこと。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		利用施設（施設）		6	6	5	7	—	
活動指標		利用児童数（人）		7	6	6	14	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		6,100	3,943	3,897	5,364	合計 3,896,644 円		
	財源	特定財源	2,774	2,800	2,638	2,550	負担金、補助及び交付金 46,000 円		
		一般財源	3,326	1,143	1,259	2,814	扶助費 3,850,644 円		
	職員人件費 ②		391	388	386	387			
	総事業費（①+②）		6,491	4,331	4,283	5,751			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		子どものための教育・保育給付費負担金（国）					
2年度以降の事業費見込		0		施設型教育・保育給付費等負担金（県）					

会計名			検診用器具整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	健康診断の環境を整えることにより、園児の健康維持、向上を図る。		主たる内容	健康診断器具の滅菌を委託する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
				健康診断器具滅菌委託		健康診断器具滅菌委託		健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託	
成果		健康診断器具の滅菌委託により、園児の健康診断の環境を整えることができた。							
課題		各園の園児数の変化に対応するため、器具の保有数の管理が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		内科検診回数（回）			16	16	16	16	
活動指標		歯科検診回数（回）			16	16	16	16	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	154	205	458	合計	205,416 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	205,416 円	
		一般財源	0	154	205	458			
	職員人件費 ②		0	233	154	155			
	総事業費（①+②）		0	387	359	613			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			園舎改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	昭和40年代後半から順次建築され、老朽化してきている保育園の園舎等を比較的大規模に改修することにより、良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した保育園園舎、施設等の改修 ○保育園園舎、施設等の延命化のための予防的な保全				
	位置づけ	関連計画 刈谷市子ども・子育て支援事業計画 根拠法令								
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 日高保育園仮設園舎設計業務委託 あおば保育園2歳児おむつロッカー取替工事 おがきえ保育園2階バルコニー床長尺シート張工事 		<ul style="list-style-type: none"> あおば保育園階段下倉庫床嵩上工事 あおば保育園階段下倉庫ガラリ取付工事 慈友保育園調理室等復旧工事 		<ul style="list-style-type: none"> 慈友保育園大規模改造工事設計委託 双葉保育園外壁等改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 双葉保育園大規模改造工事設計委託 かりがね保育園外壁等改修工事 日高保育園南舎屋上日除け設置工事 		
		成果	老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により改修箇所は減少傾向にある。しかし、今後も外壁改修や屋上防水のように定期的に改修が必要な箇所については、公共施設維持保全計画に基づき、改修計画を策定する必要がある。								
指標		指標名称（単位）				実績値			目標値	
活動指標	改修箇所数（箇所）				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標					2	3	1	2	2	
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。									
C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費①		1,771	34,965	21,783	31,270	合計	21,782,520 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	7,776,000 円		
		一般財源	1,771	34,965	21,783	31,270	工事請負費	14,006,520 円		
	職員人件費②		703	698	694	697				
	総事業費（①+②）		2,474	35,663	22,477	31,967				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			園舎補修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園園舎の補修等により、良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した保育園園舎、施設等の補修 ○保育園園舎、施設等の延命化のための予防的な修繕				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成行動支援計画							
		根拠法令								
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> かりがね保育園屋上防水、オペレーター窓、下駄箱修繕 慈友保育園玄関サッシ修繕 東刈谷保育園トイレ床修繕 おがきえ保育園木製建具、アルミ建具、1階廊下フロアリング塗替え、トイレ床修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷保育園2階保育室建具他修繕 かりがね保育園階段窓台、トイレ床修繕 双葉保育園トイレ床修繕 あおば保育園トイレ床、排煙オペレーター修繕 おがきえ保育園2階保育室木製建具修繕 		<ul style="list-style-type: none"> かりがね保育園手洗い場床、フロアリング塗装、屋上防水修繕 双葉保育園フロアリング塗装修繕 東刈谷保育園調理室床修繕 おがきえ保育園フロアリング塗装修繕 あおば保育園外壁防水修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 富士松南保育園フローリング塗装修繕 さくら保育園北園舎調理室塗床修繕 日高保育園南舎階段ノンスリップ、トイレ床修繕 おがきえ保育園避難階段塗装修繕 あおば保育園フローリング塗装、階段手摺修繕 		
成果		老朽化した園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により補修箇所は減少傾向にある。しかし、不具合箇所の早期発見、早期補修による予防的保全と、良好な保育環境を維持する必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
活動指標	補修箇所数（箇所）				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
					9	7	7	7	5	
指標										
	他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		8,113	4,277	3,893	2,900	合計	3,893,400 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,893,400 円		
		一般財源	8,113	4,277	3,893	2,900				
	職員人件費 ②		703	698	694	697				
	総事業費（①+②）		8,816	4,975	4,587	3,597				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			屋外環境整備事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					担当係	施設係			
3	2	3									
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実								
	目的	保育園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した保育園の屋外施設、遊具等の改修 ○保育園の屋外施設、遊具等の延命化のための予防的な保全							
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	保育園児、保護者		事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画			
		<ul style="list-style-type: none"> 遊具修繕 双葉保育園他2園倉庫改修 		<ul style="list-style-type: none"> 遊具修繕 双葉保育園駐車場区画線修繕 あおば保育園搬入口・スロップ舗装修繕 かりがね保育園他1園倉庫改修工事 かりがね保育園正門改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 遊具修繕 東刈谷保育園園庭舗装修繕 おがきえ保育園滑り台ローラー取替修繕 東刈谷保育園園庭改修工事 おがきえ保育園倉庫設置工事 さくら保育園他樹木移植工事 かりがね保育園新設駐車場 		<ul style="list-style-type: none"> 遊具修繕 かりがね保育園総合遊具パネル取替え修繕 あおば保育園ウサギ小屋外壁修繕 富士松南保育園コンビネーション遊具改修工事 かりがね保育園砂場枠改修工事 おがきえ保育園フェンス扉 			
成果		門扉の改修工事、遊具点検等で指摘を受けた危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。また、屋外施設も順次改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。									
課題		遊具の老朽化が多く見られ、点検による指摘も多い。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		遊具改修数（基）				0	0	1	3	2	
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費①		6,549	6,976	21,410	2,900	合計	21,410,009 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,940,418 円			
		一般財源	6,549	6,976	21,410	2,900	工事請負費	17,822,700 円			
	職員人件費②		782	698	694	697	補償、補填及び賠償金	646,891 円			
	総事業費（①+②）		7,331	7,674	22,104	3,597					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	30年度特定財源名称					
30年度までの累積事業費			0								
2年度以降の事業費見込			0								

会計名		園舎改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	昭和40年代前半から順次建築され、老朽化している幼稚園の園舎等を比較的大規模に改修することにより、保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した幼稚園園舎、施設等の改修 ○幼稚園園舎、施設等の延命化のための予防保全			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
・井ヶ谷幼稚園大規模改造の設計 ・かりがね幼稚園外壁改修工事		・衣浦幼稚園遊戯室建具改修工事 ・富士松南幼稚園小荷物昇降機改修工事 ・かりがね幼稚園小荷物昇降機改修工事		・刈谷幼稚園他4園小荷物昇降機部品取替工事 ・平成幼稚園他1園小荷物昇降機改修工事 ・かりがね幼稚園ルーバー撤去工事		・富士松南幼稚園外壁改修工事 ・富士松北幼稚園外壁改修工事 ・朝日幼稚園外壁改修工事 ・小高原幼稚園他1園小荷物昇降機改修工事			
成果		老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にある。しかし今後も外壁改修や屋上防水のように定期的に改修が必要な箇所については、公共施設維持保全計画に基づき、計画的に改修を行う必要がある。							
O 計画 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度
	活動指標	大規模改造設計（園）			1	0	0	0	0
	成果指標	屋上防水又は外壁改修工事（園）			1	2	0	3	0
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費①		30,144	3,124	3,300	38,592	合計	3,300,480円	
	財源	特定財源	4,714	0	0	11,066	工事請負費	3,300,480円	
		一般財源	25,430	3,124	3,300	27,526			
	職員人件費②		703	698	694	697			
	総事業費（①+②）		30,847	3,822	3,994	39,289			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			園舎補修事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園園舎の補修等により、良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した幼稚園園舎、施設等の補修 ○幼稚園園舎、施設等の延命化のための予防的な修繕			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世育成行動支援計画						
			根拠法令						
		対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
				<ul style="list-style-type: none"> 刈谷幼稚園遊戯室暗幕修繕 刈谷幼稚園昇降口壁修繕 衣浦幼稚園軒裏塗装修繕 重原幼稚園保育室床修繕 小高原幼稚園2階トイレフローリング修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷幼稚園給食室電動シャッター修繕 かりがね幼稚園トプライト取替修繕 衣浦幼稚園給食室漏水修繕 富士松北幼稚園保育室他床修繕 富士松南幼稚園給食室電動シャッター修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 富士松北幼稚園廊下床修繕 かりがね幼稚園保育室等床修繕 朝日幼稚園北園舎テラス床修繕 富士松北幼稚園オープンスペース日よけ修繕 日高幼稚園給食室シャッター修繕 	
成果		老朽化した園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、近年、老朽化が著しい園や箇所については、修繕箇所は増加してきている。単年度に経費が集中しないよう順次修繕計画を立てていく必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
	活動指標	補修箇所数（箇所）	28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	5	
	指標		0	5	10	5	5		
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	1,350	4,985	5,800	合計	4,985,280 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,985,280 円	
		一般財源	0	1,350	4,985	5,800			
	職員人件費 ②		0	620	617	619			
	総事業費（①+②）		0	1,970	5,602	6,419			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			屋外環境整備事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1	担当係		施設係				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した幼稚園の屋外施設、遊具等の改修 ○幼稚園の屋外施設、遊具等の延命化のための予防的な保全					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・井ヶ谷幼稚園駐車場整備工事 ・富士松北幼稚園駐輪場整備工事 ・平成幼稚園園庭改修工事 ・重原幼稚園園庭補修 ・富士松北幼稚園園庭通路目地補修 ・かりがね幼稚園門扉補修 ・衣浦幼稚園舗装修繕		・刈谷幼稚園他正門段差修繕 ・刈谷幼稚園他13園遊具修繕 ・平成幼稚園外階段塗装補修 ・小高原幼稚園花壇修繕 ・小高原幼稚園側溝敷修繕 ・刈谷幼稚園他13園柵修繕 ・刈谷幼稚園他3園倉庫建替工事 ・かりがね幼稚園ジャングルジム設置工事		・刈谷幼稚園フェンス修繕 ・衣浦幼稚園砂場縁石修繕 ・富士松南幼稚園園庭側溝蓋修繕 ・富士松北幼稚園中庭人工芝修繕 ・富士松北幼稚園土山修繕 ・小高原幼稚園うさぎ小屋修繕		・衣浦幼稚園通用門取替修繕 ・刈谷幼稚園グロブジャングル修繕 ・井ヶ谷幼稚園駐車場等造成工事 ・双葉幼稚園駐車場等造成工事 ・刈谷幼稚園砂場木枠改修工事	
成果		遊具点検等で指摘を受けた遊具の危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。また、屋外施設も順次改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		遊具の老朽化が多く見られ、点検による指摘も多い。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
活動指標	遊具更新数（基）		28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標			0	3	1	2	2		
	他市との比較検証								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		16,647	10,938	57,930	308,663	合計	57,930,196 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	8,242,792 円	
		一般財源	16,647	10,938	57,930	308,663	工事請負費	13,663,404 円	
	職員人件費 ②		782	698	694	1,471	公有財産購入費	36,024,000 円	
	総事業費（①+②）		17,429	11,636	58,624	310,134			
建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
	30年度までの累積事業費		0						
	2年度以降の事業費見込		0						

会計名			設備等改修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した幼稚園設備の改修 ○幼稚園設備の延命化のための予防的な保全					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 富士松南幼稚園照明器具取替工事 富士松南幼稚園便器取替等 刈谷幼稚園便器取替等 衣浦幼稚園便器取替等 小高原幼稚園インターホン取替 		<ul style="list-style-type: none"> 富士松北幼稚園照明器具取替工事 洋便、便座取替工事（富士松北、朝日、小垣江幼稚園） 富士松北幼稚園園庭スピーカー補修 		<ul style="list-style-type: none"> 富士松南幼稚園空調設備改修工事 富士松北幼稚園空調室内機設置工事 朝日幼稚園空調室内機設置工事 小高原幼稚園空調室内機設置工事 かりがね幼稚園防犯カメラ増設工事 		<ul style="list-style-type: none"> 富士松北幼稚園空調室内機設置工事 小垣江幼稚園空調室内機設置工事 富士松北幼稚園空調設備更新工事 かりがね幼稚園会議室空調機取替工事 	
成果		老朽化した設備を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に設備を保全し、設備の延命化を図ることができた。							
課題		大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にある。しかし、空調機など定期的に更新が必要な設備については、公共施設維持保全計画に基づき、計画的に改修を行う必要がある。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
活動指標	改修箇所数（箇所）		28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標			18	8	13	4	10		
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		12,963	15,966	17,774	7,074	合計	17,773,780 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	17,189,980 円	
		一般財源	12,963	15,966	17,774	7,074	負担金、補助及び交付金	583,800 円	
	職員人件費 ②		703	698	694	697			
	総事業費（①+②）		13,666	16,664	18,468	7,771			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			設備等補修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
10	5	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。		主たる内容	○老朽化した幼稚園設備の補修 ○幼稚園設備の延命化のための予防的な保全					
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・平成幼稚園オペレーター他修繕 ・小垣江幼稚園オペレーター他修繕 ・刈谷幼稚園他7園舞台装置修繕		・衣浦幼稚園遊戯室音響設備修繕 ・かりがね幼稚園職員室非常放送補修 ・井ヶ谷幼稚園職員室空調機取替補修 ・井ヶ谷幼稚園他1園舞台装置修繕		・刈谷幼稚園音響設備修繕 ・小高原幼稚園音響設備修繕 ・日高幼稚園遊戯室スクリーン修繕		・刈谷幼稚園他11園防犯カメラ用HDDレコーダー修繕		
成果		音響設備等の設備を修繕し、安全性の向上に努めることができた。								
課題		大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にあるが、対応年数があるものは期間を考慮して更新していく必要がある。また設備について、優先度が比較的高いものから順次補修を行っていく必要がある。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
	活動指標	補修箇所数（箇所）			5	4	3	11	5	
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,593	3,644	2,387	1,400	合計	2,387,232 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,387,232 円		
		一般財源	2,593	3,644	2,387	1,400				
	職員人件費 ②		703	698	694	697				
	総事業費（①+②）		3,296	4,342	3,081	2,097				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			一時保育事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保護者が出産、疾病や事故等により、緊急で一時的に保育できない場合に、児童を預かり子育て家庭を支援する。			主たる内容	最大月14日を限度に一時的な保育サービスを行う。			
						○対象 生後6か月以上小学校入学前 ○費用 3歳未満児 日額2,000円 3歳以上児 日額1,000円 ○利用場所 おがきえ保育園 あおば保育園			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	刈谷市一時保育事業実施要綱						
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
	・申請理由別利用者数 ・緊急 815人 ・非定型 1,549人 ・私的 2,128人		・申請理由別利用者数 ・緊急 731人 ・非定型 1,692人 ・私的 2,492人		・申請理由別利用者数 ・緊急 761人 ・非定型 1,695人 ・私的 2,504人		・申請理由別利用者数 ・緊急 850人 ・非定型 2,000人 ・私的 2,550人		
	成果	緊急（保護者の出産、疾病、事故等）、非定型的（保護者の労働等）、私的（育児疲れ等の解消）といった申請理由を明確にすることで、利用者のニーズに対応することができた。							
	課題	定員超過で受入ができない場合の受入れ態勢の見直しが課題である。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度
	活動指標	定員（人/日）			22	22	22	22	22
	成果指標	利用者数（人）			4,492	4,915	4,960	5,400	5,450
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
事業費 ①		43	47	52	593	合計	51,979 円		
財源		特定財源	43	47	52	593	需用費	51,979 円	
		一般財源	0	0	0	0			
職員人件費 ②		782	775	1,157	1,161				
総事業費（①+②）		825	822	1,209	1,754				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0		給食費徴収金 一時保育利用負担金			
	2年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			預かり保育実施事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
10	5	1					担当係	幼稚園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	通常の保育終了後または長期休業時に、預かり保育を希望する保護者の在園児を預かることにより、保護者の子育て支援をする。	主たる内容	○幼稚園での預かり保育の実施 ・対象者 出産、就労、傷病及び障害がある親族を看護、介護している保護者、緊急な事情で預かり保育を必要とする者 ・実施日 保育が行われる日並びに長期休業中の夏休み、冬休み、春休み（12月29日から翌1月3日は除く）						
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		利用人数 47,902人		利用人数 52,988人		利用人数 65,372人		利用人数 67,000人		
成果		就労、母親の通院、祖父母の看護、兄弟の予防接種、学校行事やボランティアへの参加など、保育時間終了後、緊急時に支援が必要な保護者のニーズに応えることができた。								
課題		平成24年度より全園で就労条件を加え、平成27年度には定員の拡大や長期休業中の時間拡大、平成29年度には平日の利用時間延長を図り、平成30年度には試行園3園でさらに利用時間を延長し、保護者の多様なニーズに応えている。平成31年度には実施園を8園に増やすため、今後も利用者の増加に伴う対応や保育の在り方について検討する必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		28年度	29年度	30年度	31年度	3年度				
活動指標	定員の拡大（人）	40	40	40	40	40				
成果指標	利用人数（人）	47,902	52,988	65,372	53,000	53,000				
他市との比較検証	_____									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		1,600	1,600	1,599	2,000	合計	1,599,388 円		
	財源	特定財源	1,600	1,600	1,599	2,000	需用費	1,599,388 円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		1,563	1,551	1,543	1,548				
	総事業費（①+②）		3,163	3,151	3,142	3,548				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		預かり保育利用負担金 子ども・子育て支援交付金（国）						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等改修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した保育園設備の改修 ○保育園設備の延命化のための予防的な保全					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児、保護者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・慈友保育園他4園電話機取替 ・慈友保育園換気扇取替 ・東刈谷保育園前室空調機設置 ・東刈谷保育園暖房便座設置 ・おがきえ保育園洋風便器化、暖房便座設置		・双葉保育園洋風便器化、暖房便座設置 ・双葉保育園自動火災報知設備受信機取替 ・あおば保育園洋風便器化、暖房便座設置 ・あおば保育園汚物流し取付		・かりがね保育園音響設備改修 ・慈友保育園音響設備改修 ・東刈谷保育園音響設備改修 ・東刈谷保育園防犯カメラ増設 ・おがきえ保育園調理室給湯管改修		・日高保育園南舎暖房便座設置	
成果		老朽化した設備を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		建替え及び大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にある。しかし、空調機など定期的な更新が必要な設備については、公共施設維持保全計画に基づき、計画的に改修を行う必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標	改修箇所数（箇所）		9	4	5	1	7		
指標									
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		13,687	6,289	4,569	460	合計	4,569,156 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	4,569,156 円	
		一般財源	13,687	6,289	4,569	460			
	職員人件費 ②		703	698	694	697			
	総事業費（①+②）		14,390	6,987	5,263	1,157			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			設備等補修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した保育園設備の補修 ○保育園設備の延命化のための予防的な保全					
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	保育園児、保護者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・さくら保育園空調機修繕 ・慈友保育園空調機修繕		・かりがね保育園ダムウェーター修繕		・かりがね保育園3歳トイレ内マルチシンク取替修繕 ・かりがね保育園屋外灯修繕		・富士松南保育園屋外ミストポンプ修繕 ・富士松南保育園4園防犯カメラ用HDD取替修繕 ・あおば保育園防犯カメラ用HDDレコーダー取替修繕 ・東刈谷保育園調理室止水栓取替修繕 ・東刈谷保育園屋上シャワー配管漏水等修繕	
成果		消防設備やガス設備等の設備を修繕し、安全性の向上に努めることができた。							
課題		建替え及び大規模改造の実施により、補修箇所は減少傾向にあるが、耐用年数があるものは期間を考慮して更新していく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		補修箇所数（箇所）		2	1	2	5	5	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,557	389	1,169	2,000	合計	1,168,560 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,168,560 円	
		一般財源	1,557	389	1,169	2,000			
	職員人件費 ②		703	698	694	697			
	総事業費（①+②）		2,260	1,087	1,863	2,697			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							